

# 「固定資産税に係る住宅用地等の申告書」の記入例

## 【表面】

由利本荘市税条例第86条関係  
固定資産税に係る住宅用地等の申告書

(宛先) 由利本荘市長  
令和元 年 2 月 13 日

申告者 住所 由利本荘市尾崎17  
(土地所有者) 刀野+ 本荘 花子 印  
氏名 (名称)  
電話番号 ( 0184 ) 24 - 6305

私の所有する下記の土地は、令和元 年 1 月 5 日から  
[ ・住宅用地として利用している ]  
[ ・利用状況を変更した ] ので、由利本荘市税条例第86条の規定により申告します。

所在地番	地積	備考
由利本荘市 尾崎17	180.04 ㎡	
由利本荘市		
由利本荘市		
自己所有以外に一筆所有する土地がある場合は次の欄に全て記入してください。		
由利本荘市 尾崎18	240.40 ㎡	
画地合計地積 420.44 ㎡		

所在地番 由利本荘市 尾崎17、尾崎18

所有者氏名	本荘 太郎	家屋番号	17	
面積	180.50 ㎡	100 ㎡	構造	木造 2階建 鋼板葺き
住居の数	1	新築開始(または 移築)年月日	令和元 年 1 月 5 日	
住居の用途	1.専用住宅 2.共同住宅 3.共同住宅			
住宅の種類	1.居宅 2.共同住宅( 居宅兼( ) ) 4.その他( )			
建築形態	1.新築 2.増築 3.建替 4.用途変更 5.住居数変更 6.滅失			

◎1月1日現在の状況(または見込み)を、1月31日までに申告してください。  
◎家屋の「住居の用途」「住宅の種類」「建築形態」の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
◎「建築形態」が建替の場合、「居住開始年月日」の欄には居住開始年月日を入力してください。  
◎「建築形態」が建替の場合、建築確認書類の写し(提出済みのもの)を添付してください。  
また、建替前後で家屋所有者が異なる場合は、経緯を添付する書類を併せて提出してください。

※下欄は記入しないでください。裏面をご記入ください。

【確認項目】	処理年月日	受理印
<input type="checkbox"/> 現地調査(土地・家屋)	年月日	
<input type="checkbox"/> 異動連絡票(家屋)	年月日	
<input type="checkbox"/> 届付書	年月日	
CD	住所	戸数
	土地番号	入方担当者 年度末確認
	画地番号	

申告書の提出年月日を記入してください。

登記簿上の所在地番・地積を記入してください。

自己所有以外の土地が当該住宅用地に含まれる場合のみ記入してください。2筆以上ある場合、地積は合計を記入してください。

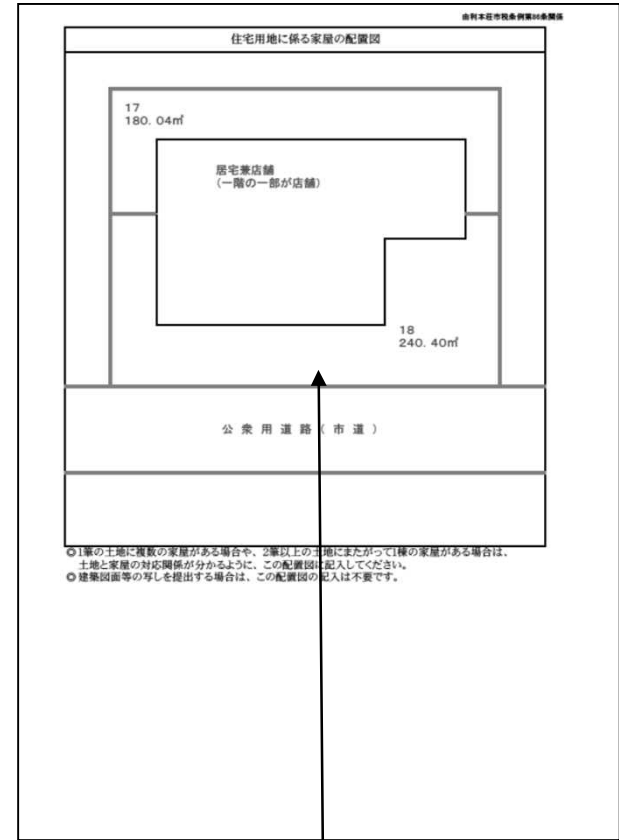
家屋が複数の土地にまたがって所在する場合は、家屋の所在する全ての地番を記入してください。

構造は、  
◎木造 平屋建 瓦葺き  
◎鉄骨造 2階建 鋼板葺き  
等と記入してください。

「延床」には当該家屋の延床面積を、「居住床」には全体のうち居住の用に供する部分の面積を、それぞれ記入してください。一般的な専用住宅の場合、延床面積＝居住床面積となります。

当該家屋において、「居住の用に供する部分の数」を記入してください。  
(例)  
◎1戸建ての居宅 → 住居の数1  
◎6世帯が入居可能なアパート → 住居の数6  
◎居住部分が完全に区画された二世帯住宅 → 住居の数2

## 【裏面】



住宅用地の利用状況および周囲の土地の状況等、できるだけ具体的に記入してください。